



●プロフィール

1980年生まれ。石川県金沢市出身。
東京大学工学部機械工学科卒業。
翻訳オフィス G-TRANS 代表。
北区在住約20年。

【英語関連】

科学系英文学術誌の編集・出版を手掛ける。大学で学んだ工学系の知識を活かして、科学系の学術論文の翻訳/校閲業務にも従事。国内外の国際会議にゲスト参加。インドネシアの大学にて、大学院生向けに英語論文の書き方について講義を行う。

【飲食業】

2003年より、北区滝野川にて飲食店経営。

【不動産業】

宅地建物取引士の資格取得。契約全般。

さかのみさ子

東京新党16 政策会議

2023年1月より、東京新党16の政策会議を定期的に行っています。子育て支援、行政のデジタル化推進、学校制度などさまざまな課題がある中、徐々に焦点を絞って、東京新党16としての具体的な公約を検討しております。私は教育に焦点を当て、フリースクールの無償化を推進すべきと考えます。北区の不登校児童数が300人を超える中、区内のフリースクールの数の少なさや、学校との連携不足、卒業資格取得の不安定さなど、課題が多く感じられます。海外では比較的浸透しているホームスクーリングも日本では難しいという状況をなんとか打破できないものかと思っております。さまざまな選択肢を用意して、北区＝教育の街といえるくらいに区の教育レベルをアップできるよう、諸問題の解決に取り組んで参ります。

統一地方選挙バトルロイヤル2023

1月20日(金)、代々木のA Talk Club WOOFERにて、選挙ライターの宮原ジェフリー氏とのトークバトルに東京新党16のメンバーが挑みました。トークで話したことのひとつが、近年増え続けている不登校児童の問題。2022年には全国で24万人を超えましたが、この数は今後も増えていくと思われます。学ぶ場所が学校しかなかった時代とは違い、現代ではインターネットなどを通じて質の高い教育コンテンツを視聴することができます。そのような時代に、ますます多様化する子どもたちが個別最適な教育を受ける機会を確保するには、学校だけでは限界があります。受け皿の一つとしてのフリースクールは、経済的負担を減らして選択しやすい状況にしないといけない。変わりゆく時代に合わせた最適な教育を地域一体となってより積極的に考えていくべきときだと感じております。



さかのみさ子 VS 宮原ジェフリー氏

3つの「取り戻す」

1. 北区(地域)に

区政・市政は、いわば社会の学級会だと考えます。まずは、われわれ住民の手に政治を取り戻しましょう。

2. 住民(区民・市民 etc.)に

政治に任せるのではなく住民主導のまちづくり(社会・教育・福祉)

3. 強い日本・東京を

今こそ日本に誇りをもっていきたい。経済力を足元から立て直す。

北区で設立された地域政党「東京新党16」より【オフィス】

上中里スタジオ

〒114-0016 東京都北区上中里 3-6-10

赤羽台サテライトスタジオ

〒115-0053 東京都北区赤羽台 3-26-3

十条サテライトスタジオ

〒114-0032 東京都北区中十条 2-9-17



第二回政策会議。東十条「ようがんや」にて



Twitterで情報発信中!

ぜひフォローお願いします

@misako_sakano (さかのみさ子)

